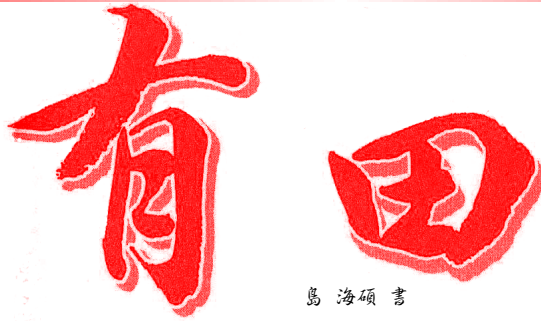


No. 2895

2018-2019年度  
 会長 上野山 栄作  
 幹事 嶋田 崇  
 R広報委員長 菅原 佳典

担当：児嶋君、菅原委員長



第2640地区  
 例会日 毎週木曜日 12:30  
 例会場 紀州有田商工会議所6F  
 〒649-0304  
 有田市箕島33-1  
 紀州有田商工会議所2F  
 有田ロータリークラブ  
 Tel (0737) 82-3128  
 Fax (0737) 82-1020  
 創立 昭和34年6月15日  
 ホームページ <http://www.aridarc.jp>  
 e-mail [office@aridarc.jp](mailto:office@aridarc.jp)

～ 四つのテスト 言行はこれに照らしてから ～

1. 真実かどうか 2. みんなに公平か 3. 好意と友情を深めるか 4. みんなのためになるかどうか



2018-2019年度クラブ方針

Take Action and Enjoy!  
 行動を起こそう！そして楽しもう！



次回のお知らせ

- 平成31年1月10日 第2897回  
 ・新年夜間例会  
 年頭所感 脇村 重徳 君  
 ・ソング：「君が代」「奉仕の理想」

本日のプログラム

- 平成30年12月20日 第2896回  
 ・前期活動報告の発表  
 ・ソング：「四つのテスト」

前回の報告（第2895回例会）

**開催日** 平成30年12月13日(木)

**点 鐘** (上野山(栄)会長)

**会長の時間** (上野山(栄)会長)

「大学生の実態」

急に寒くなりました。雪は降ったとは言え、本州スキー場の営業は、人口降雪機により1部の営業が開始されたばかりです。本当に営業できているスキー場はわずかで、北海道も全てのリフトが動いているわけではなく、1ヶ月は遅れていると言うのが現状です。地元でもみかんが腐る心配がやっと払拭されたことでしょうか。四季の移ろいはいつも通りに行くことが望ましいですね。これから普通に寒くなることを願っています。



さて、本日は年次総会です。後ほど、皆様のご審議をお願いいたします。

今日のこの時間は人材確保にも考えが及ぶ話で、大学生の実態について少し話します。私たち個人事業主にとって最近の労基の問題は非常に頭がいたい問題でありますし、特に少子化による地方における人材不足の問題は確実に今後の企業継続に直結します。地方におけるビジネスは、チャンスはまだあるが人材がないので断念せざるを得ないという状況に陥るでしょう。人材確保の難しさを肌で感じているところです。

その様な中で、地域の若者に地域に残る、あるいは地域に帰る選択肢を持ってもらえるためにはどうしたら良いのでしょうか？収入源の確保もですが、「自分たちがまちのために何かしたい」と思ってもらえるまちであることも大

事だと思えます。その様に思ってもらえるまちの魅せ方はどのようなものでしょうか？魅力があって、自分たちにできることもあって、可能性に満ちたまちです。そこにまちの持続可能性のヒントがあるのかもしれない。

大学生の実態について、先日ある会でとても興味深い話を聞きましたのでご紹介いたします。和歌山大学の地域で活躍でき地元定着できる人材育成のプロジェクト、COC+推進室の田代教授のお話と経済学部3年生の福間敬太さんのお話でした。まず、県内の高校生が県内の大学に行く割合ですが、和歌山県は全国でワースト1であります。これについては和歌山県内に大学の収容人数が少なすぎるという理由が大きいです。そして、和歌山の立地の問題などで紀南の方からは大阪や京都に出ることも多く、和歌山の7割が他府県からの学生であります。残りの3割の学生で地元への就職希望は6割あり、地元貢献への思いがあることは嬉しいことではあります。本年度の和歌山大学に寄せられた求人数は17000件もある様ですが、その中で地元企業は240社ほどです。大学生が就職の企業選びをする場合にはリクナビ、マイナビなどの大手サイトが多く、地元企業が選ばれる確率は少なく、目に止まることも無いとのことです。

そんな話を聞いて和歌山の中小企業は大学生に来てもらう難しさを痛感します。しかも、福間くんの話を聞くと、今の大学生の7割は授業中に寝るかスマホをいじるかしかしないらしく、僕が経営者なら和歌山大学の学生を雇わないと言ってます。大学を卒業するのは資格が欲しいだけで勉強するモチベーションが無いというのが現状らしいです。福間くん自身は「こんな人材が欲しい」と思う様な起業を夢見る好青年でした。彼もその辺のことを考えて学校と一緒にもしっかりと学生が有意義に学べるプランを考えている様でしたが、教育や就職のシステムもこれから変わっていかないと、中小企業が普通に大学生に求人を出してもほぼ無駄だと言うことが良くわかりました。

では、我々中小企業の人材確保の手段はあるのでしょうか？中高校生時代から地元の魅力や企業の魅力を発信して人材との接点を持つことだと思います。長い目で種蒔きする他ないのかと思っています。

**幹事報告** (嶋田(崇)幹事)

1. 12/6の夜、クラブ懇談会を開催しました。皆様、お疲れ様でした。
2. 第6回定例理事会報告(12/6、例会終了後)
  - ①12月・1月例会プログラムの件…承認
  - ②11月試算表の件…一部変更の上承認
  - ③第2分区IM決算報告の件…承認
  - ④新年例会の件…承認  
年頭所感→脇村君 年男スピーチ→宮井君、菅原君、丸山君、橋爪(誠)君
  - ⑤次年度地区出向役員5名の件…承認
  - ⑥地区内義捐金(和歌山県内信号機自動起動式発電機設置)の件…継続審議
  - ⑦ローテーションデーの件…承認  
1/31(木)、トーヨーカネツソリューションズ(株)の見学
3. 国際大会の件…来年、6/1～6/5ドイツのハンブルグで開催。登録料早割期間
  1. 2018年12/15まで 約400ドル
  2. 2019年3/31まで 約500ドル
  3. それ以降 約600ドル
 お申し込みはお早めに！現在、上野山会長と菅原君が登録済み

**委員会報告**

- \*国際奉仕委員会(橋爪(誠)委員長)
  - ①2019.6.1～5 ドイツハンブルグロータリー国際大会
  - ②インドポリオワクチン投与活動(NID)
 ご参加のご検討よろしくお願いいたします。

- \*ロータリー広報委員会  
(代理;脇村地区雑誌・公共イメージ委員)

去る12月9日(日)に開催されたクラブ雑誌・公共イメージ委員長会議に地区委員として出席しましたので、ロータリー広報委員会の代理として報告する。

まず、地区雑誌・公共イメージ委員長が、「公共イメージ向上と会員増強」と題してプレゼンテーションを行い、この説明を受けて、各クラブ雑誌・公共イメージ委員長が6班に分かれてグループディスカッションを行った。全体的には、次のような意見に集約される。

各クラブとも有意義な奉仕活動を数多く実施し、それを多様な手段を駆使して地域社会に広報し、公共イメージの向上に努めているが、そうした努力が必ずしも会員増強に繋がってはいない。

世の中には、奉仕活動をしたいという人は大勢いるが、奉仕活動をするだけならいくらでも方法があるので、何も高い会費を払ってまでロータリークラブに入る必要がないといわれる。従って会員増強を図るには、奉仕活動を広報することに加え、他の奉仕団体とは一味違うロータ

リーの魅力も併せて理解していただく必要がある。

**出席報告** (木本例会運営委員長)

本日の会員数31名  
(出席規定免除会員9名)  
出席会員数23名  
(出席規定免除会員8名)  
76. 67%  
11/29 90. 32%  
MU:なし

**ニコニコ箱の報告** (松村SAA)

上野山(栄)君:本日の年次総会よろしくお願いいたします。6日のクラブ懇談会おつかれ様でした。  
嶋田(崇)君:本日の総会、宜しくお願います。  
橋本君:本日は年次総会、次年度の理事、役員のご承認よろしくお願いい致します。  
中元君:本日は年次総会です。皆様よろしくお願いいたします。  
橋爪(誠)君:先週のクラブ懇談会、おいしいお酒、会長どうもありがとうございました。もう年次総会ですね。次年も楽しみですね。  
上野山(捷)君:いよいよ年次総会です。皆様、よろしくお願いい致します。  
川口君:本日の年次総会、初めての参加です。宜しくお願いい致します。  
菅原君:上野山会長、前期ご苦勞様でした。後期もよろしくお願いい致します。  
木本君:本日の年次総会、宜しくお願いい致します。  
岩本君:本日はとなりの不幸事の為早退させて頂きま  
す。  
松村君:年次総会よろしくお願いい致します。

**年次総会**

成川(守)委員長から指名委員会で指名された次々年度の会長、次年度の役員・理事が報告され、全員異議なく承認されました。

<2020-2021年度会長> 橋爪 誠治 君

<2019-2020年度 役員・理事>

直 前 会 長	上野山 栄 作 君
副 会 長	松 村 秀 一 君
幹 事・会 計	中 元 耕 一 郎 君
S A A	岩 橋 行 伸 君
理 事	成 川 守 彦 君
理 事	川 口 健 太 郎 君
理 事	木 本 隆 昭 君
理 事	丸 山 芳 孝 君
理 事	菅 原 佳 典 君

<第1回次年度理事会の報告>

橋本 拓也 次年度会長

開催日:2018年12月13日

場所:商工会議所6階 小会議室

1. 各部門担当理事の決定(承認)

- クラブ奉仕委員長 成川 守彦 君
- 職業奉仕委員長 川口 健太郎 君
- 社会奉仕委員長 木本 隆昭 君
- 青少年奉仕委員長 丸山 芳孝 君
- 国際奉仕委員長 菅原 佳典 君

<次年度会長挨拶>



2019-2020年度  
有田ロータリークラブ  
会長  
**橋本 拓也 君**

次年度会長に就任します橋本拓也です。本日、理事・役員のご承認を頂きありがとうございます。

また、直前会長の成川さんには指名委員会委員長の労をお執り下さり、ご苦勞様でございました。そして橋爪誠治さんには業務が多忙にも拘らず次年度会長エレクトを苦渋の決断でお引き受け頂きました。また、中元さんには幹事と会計を快くお引き受け下さり深く感謝いたします。ロータリーの知識・経験の浅い私ですが、会長経験もありロータリー活動に積極的な中元さんに幹事を引き受けていただきましたので、たいへん心強く思っています。理事・役員の皆様方及び会員の皆様のご協力を頂き、精一杯頑張りたいと思いますので、宜しく応援のほどお願い申し上げます。

上野山栄作会長年度は、創立60周年という記念すべき年度で、地域活性化のための「僕らが有田を楽しいまちにする！」など、魅力的な活気に満ちた記念事業を精力的に実行されています。そういう意味では、次年度はゆっくり余裕を持った活動を実施していきたいと考えています。しかし、私も上野山栄作会長同様に、有田の未来を託す地域の若者を育てたいという強い気持ちを持っていますので、その方面では少し頑張りたいと考えています。是非皆様の強力なサポートを宜しくお願い致します。

<次年度副会長挨拶>



2019-2020年度  
有田ロータリークラブ  
副会長  
**松村 秀一 君**

2019-2020年の橋本・中元年度は副会長として精いっぱいサポートします。

橋本次年度会長の熱い想いのこもったクラブターゲットを会員の皆様とともに共有し実り多い一年になるようお手伝いします。

<次年度幹事挨拶>



2019-2020年度  
有田ロータリークラブ  
幹事  
**中元 耕一郎 君**

次年度幹事を仰せつかっている中元耕一郎です。今回で幹事は二度目となります。

橋本次年度会長は素晴らしい企業家であり、次年度どのようなリーダーシップをとられるか、どのような勉強ができるのか、今期待に胸を膨らませています。

橋本年度が素晴らしいロータリー年度となるように、一生懸命お支えますので、会員の皆様もどうぞご支援ご協力のほどよろしくお願ひいたします。

**閉会・点鐘** (上野山(栄)会長)

12月27日(木)  
1月3日(木)  
は**休会**です。



日程	1月の例会プログラム
1/3(木)	休 会
1/10(木)	新春夜間 年頭所感 脇村 重徳 君
1/17(木)	休 会
1/24(木)	外部卓話：澤柳 正子 氏 (テストイモネARIDA) 「3万人のまちのレストラン経営 ～地域活性化の大切な要素とは ～」
1/31(木)	ローテーションデー 外部卓話：中西 秀明 氏 例会場：トーヨーカネツソリューション(株)